

様式16. 3-2-1 (バルク様式4-2-1)

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙2-1)

1. バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

規則19条	項目	対応事項	添付書類	
1号 (貯蔵能力 千キログラム未満)	イ	液取入バルブ	①試験合格品 ・ ②大臣認定品	
	ロ	ガス取出バルブ	①ガス放出防止装置(1. 試験合格品・2. 大臣認定品) ②緊急遮断装置(1. 試験合格品・2. 大臣認定品)	
	ハ	液取出バルブ	①ガス放出防止装置(1. 試験合格品・2. 大臣認定品) ②緊急遮断装置(1. 試験合格品・2. 大臣認定品)	
	ニ	均圧バルブ	①有(1. 試験合格品・2. 大臣認定品) ・ ②無	
	ホ	液面計	①試験合格品 ・ ②大臣認定品 方式: _____	
	ヘ	過充填防止装置	①試験合格品 ・ ②大臣認定品	
	ト	附属機器の保護	プロテクター厚さ _____ mm	
	チ	警戒標	表示内容:	施工後写真
	リ	緊急連絡先の表示	表示内容:	施工後写真
	ヌ	腐食防止措置	1. 錆止め塗装 塗料の種類 _____ 膜厚 _____ μm 2. 上塗り塗装 塗料の種類 _____ 膜厚 _____ μm 3. 電気防しよく措置 (地下貯槽) ①有(マグネシウム _____ kg × _____ 本) ②無	施工時写真
	ル	スカート又はサドル等の設置	①スカート ・ ②サドル	施工後写真
	ヲ	基礎	地盤面からの高さ _____ cm	施工後写真
	ワ	車両が接触しない措置	措置方法:	施工後写真
	カ	安全弁放出管の設置		施工後写真
ヨ	2m以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置	敷地境界線までの距離 _____ m 措置方法:	構造図	
タ	常に40℃以下に保つ		構造図	

様式16. 3-2-2 (バルク様式4-2-2)

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙2-2)

規則19条		項目	対応事項	添付書類
2号 (貯蔵能力 千キログラム 以上三千キログラム 未満)	イ	保安距離	用途地域等 (①工業専用地域・②工業団地 ③その他の地域) 第1種保安物件までの距離 _____ m 第2種保安物件までの距離 _____ m 敷地境界線までの距離 _____ m 構造壁等の有無 ①有 ・ ②無	設置場所付近の 配置図 (斜角距離を含む) 貯蔵設備の構造図 (障壁の構造)
	ロ	火気を取り扱う施設距離 及び液化石油ガスの流動 を防止する措置	火気を取り扱う施設距離m 敷地境界線までの距離m 液化石油ガスの流動を防止する措置	遮へい板等の 構造図及び配置図
	ハ	屋根又は遮へい板	材質:	構造図
	ニ	消火設備の設置	消火器の個数 _____ 個 消火器の能力A-( )B-( )	設置場所の位置図
	ホ	規則19条1号イ~カ までの基準に適合	(別紙1-2)	
4号	貯槽は漏洩がないこと	試験圧力 _____ MPa		
5号	ガス漏れ検知器の設置  常時監視システムと接続	常時監視システム ①有 ・ ②無 常時監視装置設置場所 住所 _____ 名称 _____		
6号	高圧ガス配管内の液状液化 石油ガスの滞留防止	措置方法:	施工後写真	
7号	規則第18条第4~7号, 第9~16号 第18~22号の基準に適合	(別紙3)		
8号	供給管の耐圧試験	耐圧試験圧力 貯槽~調整器 _____ MPa 調整器~メータ _____ MPa 一次調整器~二次調整器 _____ MPa		